

000円が全体の15・2%、続いて、補助費等が7億4400万2000円で13・9%を占め、以下、繰出金、普通建設事業費、維持補修費などの順と続いております。

続きまして、平成29年度の特別会計予算の概要について申し上げます。

国民健康保険特別会計をはじめとする6つの特別会計の総予算額でございますが、国民健康保険特別会計の事業勘定や公共下水道事業特別会計、後期高齢者医療特別会計が増額となり、特別会計の全体総額は49億9144万4000円となります。前年度と比較しますと、1億3997万7000円の増となりまして、率にしますと2・9%の伸びとなります。

平成29年度主要事業

続いて、来年度の主要事業につきまして、住民の皆さまの生活に関連したものについて、新規事業を中心に申し上げます。

社会福祉・障害者福祉・児童福祉・医療福祉・高齢者福祉関係

始めに、福祉関連ですが、新規事業としまして、先ず、社会福祉関係では、大規模災害時における要支援者に対する見守りや支援のため、関係機関などに避難行動要支援者の情報を早急かつ正確に提供できるシステムの構築を図ります。

次に、障害者福祉関係でございますが、「利根町障害者プラン、及び第5期障害福祉計画」を、また高齢介護関係では「利根町高齢者保健福祉計画及び第7期介護保険事業計画」の策定を行います。

続きまして、児童福祉関係で、先ず、病児保育事業ですが、先月2月2日から事業を開始したところでございます。引き続き、保護者の保育と就労等との両立を支援すること、子育て世帯の不安解消に努めて参ります。

また、保育所等を利用する多子世帯の保育料を軽減する事業を実施し、保護者の経済的負担を軽減すること、子どもを生み育てやすい環境づくりに努めます。

次に、保育所等の整備事業費関係では、施設の防犯対策強化のために、防犯カメラ設置や外構等の設置、修繕など、必要な安全対策

道路等の整備、都市計画マスタープラン関係

続きまして、平成29年度から防災・安全交付金事業の新たな5カ年計画により引き続き実施いたします。なお、平成29年度においては、立木地区の道路用地を取得して参りたいと考えております。また、最終年にあたりま

に要する費用の補助を行います。

続きまして、文小児童クラブ関係ですが、児童クラブが使用している文小学校の教室の一部改修を行い、教室の環境整備を図ること、子育て支援のさらなる推進を図ります。

次に、医療福祉関係でございますが、現在、町では、出生の日から15歳、中学3年生まで、茨城県の医療福祉費支給制度、通称、県マル福ともいわれている制度と、利根町独自の子育て支援策である医療福祉費支給制度により、保護者の所得制限を設けずに医療費の無料化を実施しております。

本年4月1日からは、さらなる子育てしやすい環境づくりの推進と保護者の医療費に係る経済的な負担の軽減を図るため、外来・入院とともに、医療費無料の対象者を進学や就労に関係なく、高校3年生相当の年齢まで引き上げます。

母子保健関係等

続いて、保健福祉センター関係でございますが、ハード面では、来年度、施設の経年劣化等に伴う屋根と外壁の改修工事を行います。

また、利根西部地区ですが、仮同意取得が順調に進んでおり、本年1月末で96・9%の仮同意を得ております。現在、国への事業採択申請に向け準備を進めておりますが、今後も、各関係機関と連携をとりながら、事業

但し、利根西部地区ですが、仮同意取得が順調に進んでおり、本年1月末で96・9%の仮同意を得ております。現在、国への事業採択申請に向け準備を進めておりますが、今後も、各関係機関と連携をとりながら、事業

防犯・消防・防災関係

続きまして、防犯・消防・防災関係でございます。

まず、防犯対策関係で、防犯カメラについてでございますが、犯罪や事故のない明るい地域社会を構築するために、街頭防犯カメラ2台を千葉竜ヶ崎線に設置するとともに、公共施設では、町内小中学校の敷地内への設置を予定しております。

次に、消防関係でございますが、引き続き、稲敷地方広域市町村圏事務組合との連携を維持するとともに、消防施設・設備の適切な維持管理に努めます。

また、利根消防署の老朽化に伴う建物の建替えに当たり、敷地の拡張を行う必要があることから、施設周

学校教育・生涯学習関係

続きまして、教育関係でございます。

まず、学校施設関係でございますが、小学校施設では、大規模改造事業として、文間小学校の屋内運動場全体の改修工事を実施するとともに、文小学校特別教室棟のトイレ改修工事の設計を実施いたします。また、文小学校と文間小学校におきましては、屋上の防水やモル

また、利根西部地区ですが、仮同意取得が順調に進んでおり、本年1月末で96・9%の仮同意を得ております。現在、国への事業採択申請に向け準備を進めておりますが、今後も、各関係機関と連携をとりながら、事業

また、利根町がらんばる農業者等支援事業により、生産性の向上など、意欲のある農業経営者を支援するとともに、利根町の基幹作物である米のブランド作りを進めるため、うめえもんどころ認定事業を実施し、3年計画で、利根町ブランド米の確立をめざす水稲生産者を支援して参ります。

次に、基盤整備関係であります。利根北部地区基盤整備事業につきましては、4期地区の仕上げ整地や排水路、道路の整形もほぼ完了し、4月からの作付けに向け事業が進んでおります。これによりまして、利根北部地区全体での稲作の作付けができるようになります。

また、付帯工事も順調に進んでおり、本年度までの暗渠排水工事の施工面積でございますが7haと、約半分の整備が完了する予定となっております。

また、利根西部地区ですが、仮同意取得が順調に進んでおり、本年1月末で96・9%の仮同意を得ております。現在、国への事業採択申請に向け準備を進めておりますが、今後も、各関係機関と連携をとりながら、事業

農業振興、農地基盤整備、商工観光、消費者行政関係

続きまして、農業振興関係でございます。

農家の所得維持・向上に向け、引き続き国の助成制度に加え、町単独事業による生産調整達成者に対する補助事業を活用し、飼料用米・加工用米導入や農地集

また、小中学校の教職員が使用しているパソコンですが、導入後7年を経過しているため、平成29年度から平成31年度まで3年をかけて入れ替えを進めます。

次に、語学指導事業、ALT関係ですが、2011年度より小学校5・6年生を対象に外国語活動として英語教育が導入され、今後、2020年度からは、学習指導要領において、小学校3年生から6年生までが必修教科になります。

そこで、興味や関心を引き出し、また、学習意欲をより一層高めることにより英語で表現できる児童生徒を育成するため、よりきめ細かな英語学習ができる外国語指導講師を各学校へ、引き続き1名配置します。

続いて、生涯学習関係でございますが、利根町公民館の南側、玄関から見ますと裏側になります。約1ヘクタールの用地ですが、地権

総務行政一般

続きまして、総務行政一般について申し上げます。

最初に、役場本庁舎関係で、庁舎のLED照明化についてでございますが、今後、役場庁舎の照明を段階的にLED化いたします。今までも、節電対策に取り組んできたところでございますが、照明をLED化にすることにより、さらなる環境負荷の低減と節電効果が得られることになると、そのように考えております。

次に、戸籍の窓口関係ですが、利根町に婚姻の届け出をされた方を祝福するとともに、この町に親しみや愛着を持っていただけるよ